

学位論文におけるオーサiership報告書

昭和大学
学長 久光 正 殿

【昭和大学におけるオーサiership・ポリシー】

論文著者として名前が記載されるためには以下の 1)～4)すべての項目に該当しなければならない。

- 1) 研究の構想・立案、データの収集、あるいはデータの解析および解析結果の解釈のいずれかに実質的に貢献している。
- 2) 論文の原稿を書くか、その論文の内容に関わる極めて重要な校正・改訂作業(リバイズ)にかかわっている。
- 3) 掲載される最終版の原稿の中身を理解し、承認している。
- 4) 論文のあらゆる側面について、論文の正確性・真正性に疑義が寄せられたときに適正に説明することができる。

論文名

当該論文は昭和大学におけるオーサiership・ポリシーに基づき、著者全員の協力により執筆された論文であることをご報告いたします。また、各著者の貢献内容を以下に記します。

著者は右記1)～4)全てに関与が必要	1) ア～オのいずれかに関与が必須					2) カ又はキに関与が必須		3)必須	4)必須
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
著者署名	研究の 構想	研究の 立案	データ 収集	データ 解析	解析結果 解釈	論文執筆	重要な校 正・改訂 作業	最終版の 承認	論文のあら ゆる側面につ いて適正に説 明できる

令和 年 月 日

学位申請者署名

研究指導教員署名